

2019年度決算説明会

2020年5月25日

石原産業(株)

URL <https://www.iskweb.co.jp>

<お問い合わせ先>

取締役常務執行役員

財務本部長 川添 泰伸

1 | 2019年度 決算概要

2 | 2020年度 業績予想

3 | 事業別 業績概要

4 | 付属資料

2019年度 決算概要

為替レート	2018年度 実績	2019年度 実績
米ドル (円/U\$)	110.9	108.9
ユーロ (円/Eur)	128.3	121.2

2019年度 決算概要



- 無機化学事業を中心に厳しい事業環境に直面し、減収減益
- 2020年9月に創立100周年を迎えるに当たって8円/株の記念配当の実施（普通配当と合わせて20円/株）議案を定時株主総会へ付議

(単位；億円)	2018年度 実績	2019年度 実績	増減	2019年度予想 (2019年11月)	差異
売上高	1,064	1,010	△ 53	1,020	△ 9
営業利益	113	61	△ 51	55	6
経常利益	111	53	△ 57	46	7
純利益	86	23	△ 63	23	0
配当（円/株）	12	※ 20	8	12	8

※ 内8円は創立100周年記念配当

2019年度 事業別売上高・営業利益



<無機化学事業>

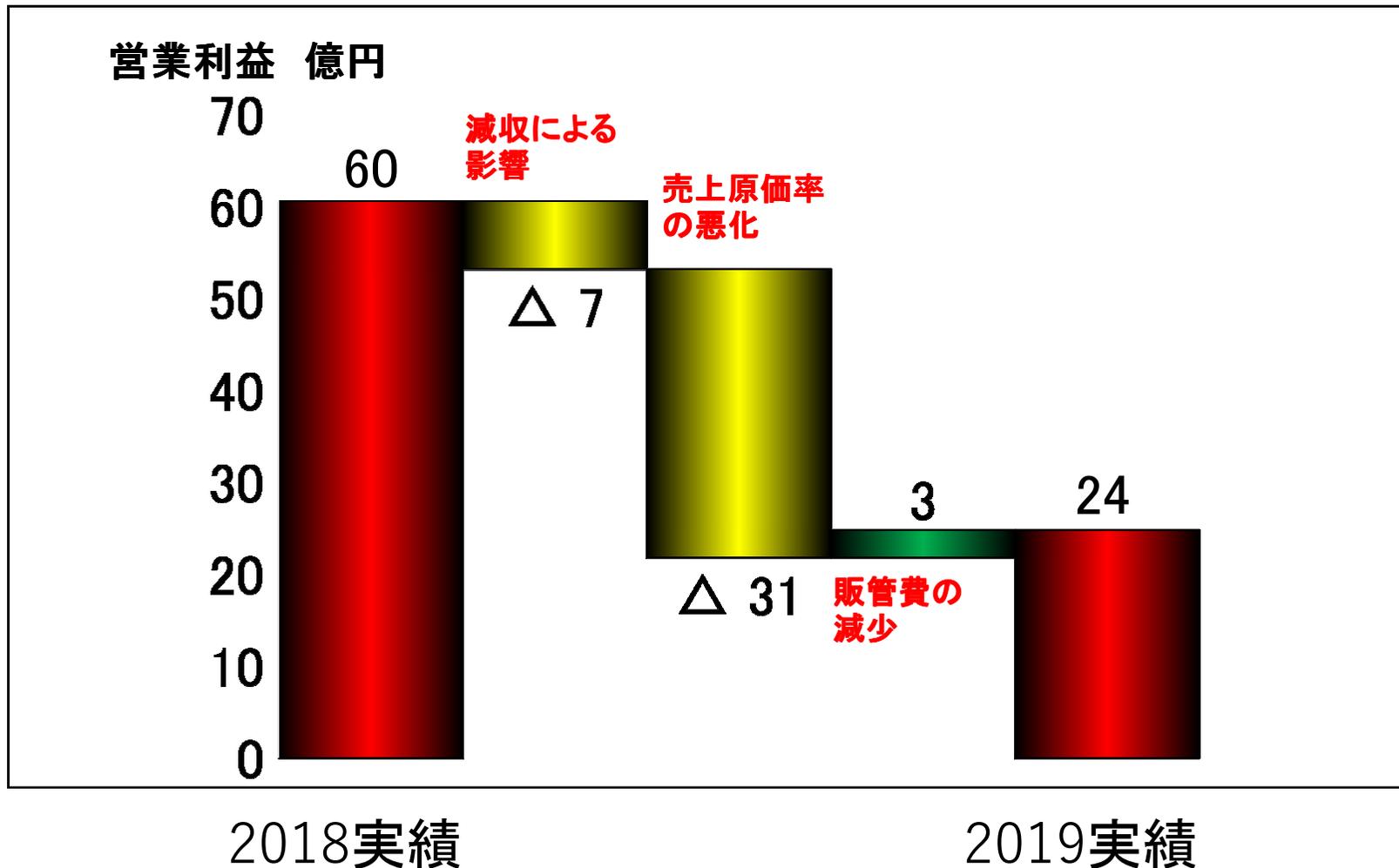
- 酸化チタンの国内販売は年度前半の堅調な出荷に支えられ前年度並み、輸出は低調で出荷量が大きく減少
- 導電性材料の販売が伸び増収、電子部品向け材料は関連業界の需要不振の影響で減収

<有機化学事業>

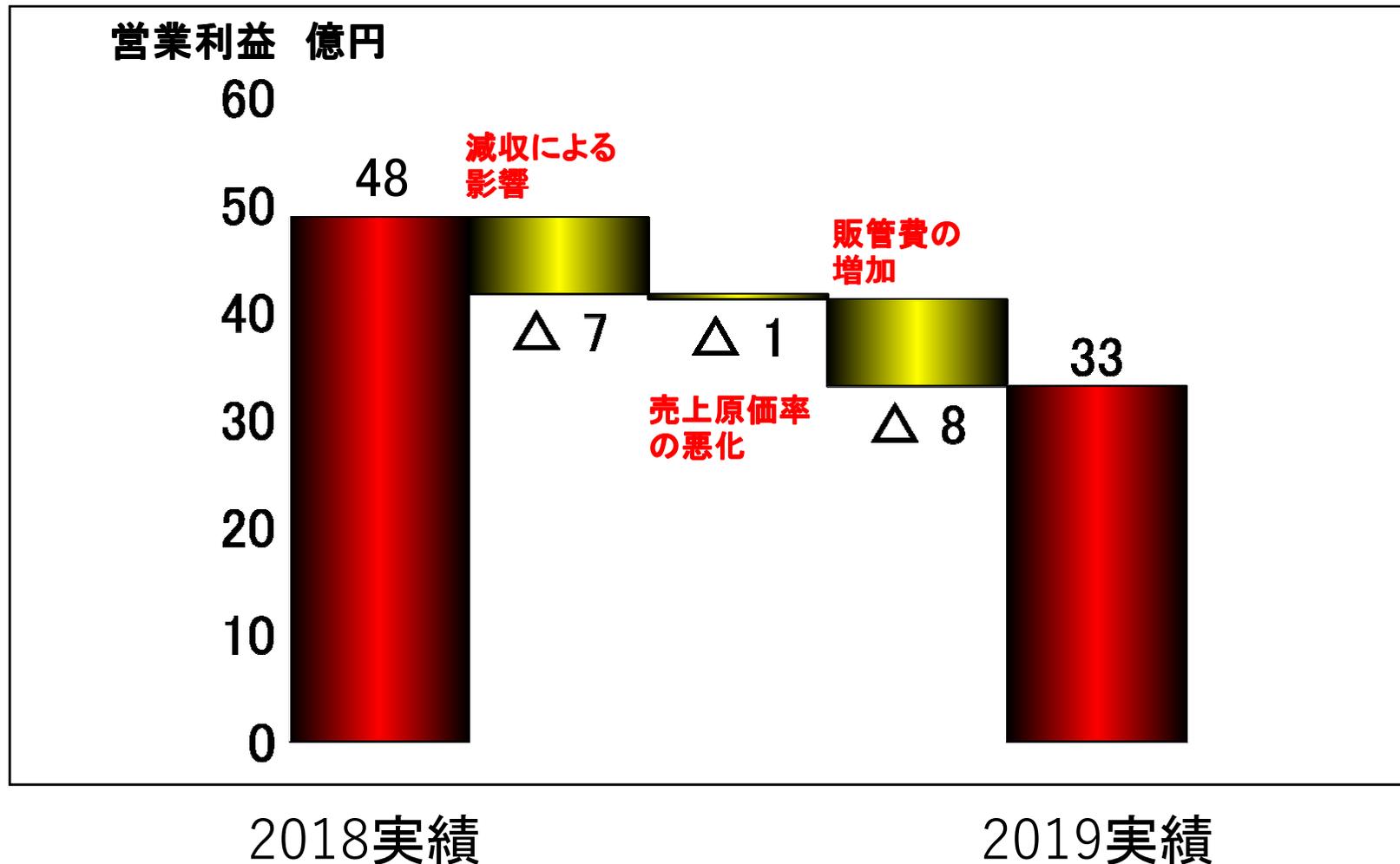
- 主力農薬の国内販売は異常気象の影響を受け減収、海外販売は欧州で殺虫剤が大きく伸長するも、他社剤の取り扱いを取り止め減収
- 動物薬、医薬の原薬販売は減収

(単位；億円)	2018年度 実績		2019年度 実績		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
無機化学事業	548	60	515	24	△ 33	△ 35
有機化学事業	476	48	461	33	△ 14	△ 15
その他	38	4	33	3	△ 5	△ 0
合計	1,064	113	1,010	61	△ 53	△ 51

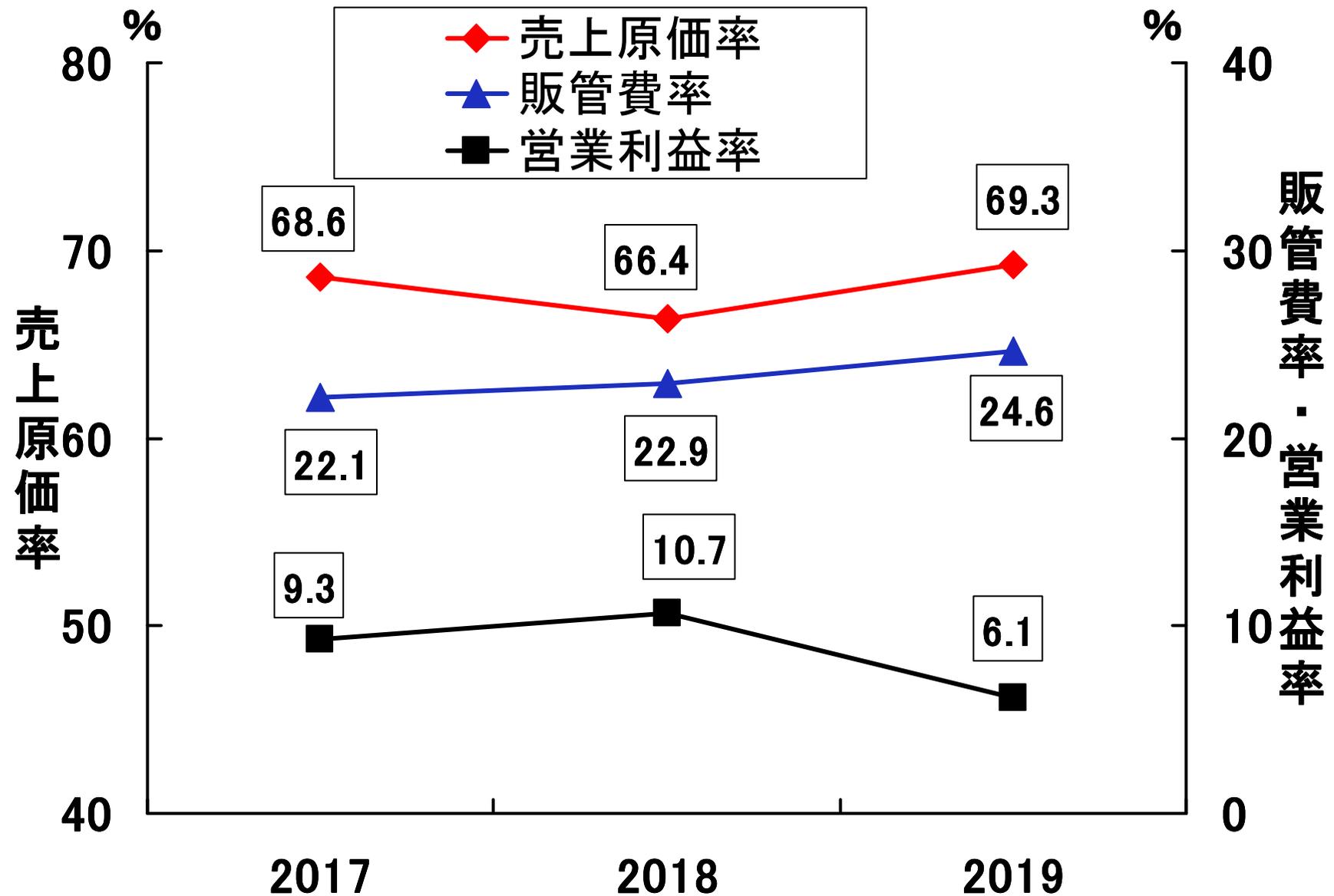
(営業利益) 酸化チタンの販売減とこれに伴う操業調整、
チタン鉱石価格の続騰によるコストアップで減益



(営業利益) 主力農薬の販売減と研究開発費の増加などで減益



営業利益率他推移



営業外損益・特別損益



<営業外損益>

- 前期の為替差益が差損に転じるなどで収支尻は悪化

科目 (億円)		2018年度 実績	2019年度 実績	増減
営業外	金融収支	△ 5	△ 2	2
	為替差損益	1	△ 4	△ 6
	持分法利益	3	2	△ 1
	その他	△ 2	△ 3	△ 0
計		△ 2	△ 8	△ 6

<特別損益>

- 四日市有機合成工場の一部製造設備の減損損失を計上
- ISK Singapore PTE. LTD. の清算終了に伴い為替換算調整勘定を取崩し関係会社整理損を計上

科目 (億円)		2018年度 実績	2019年度 実績	増減
特別損益	固定資産処分損	△ 7	△ 6	1
	災害による損失	△ 3	—	3
	減損損失	△ 1	△ 4	△ 2
	関係会社整理損	—	△ 3	△ 3
	その他	2	1	△ 1
計		△ 9	△ 12	△ 3

2019年度末 貸借対照表



- 現預金は前期末比△30億円減の209億円、棚卸資産は+69億円増の537億円、有形固定資産は+31億円増の462億円

科目 (億円)	2019年 3月末	2020年 3月末	増減	科目 (億円)	2019年 3月末	2020年 3月末	増減
流動資産	1,070	1,103	32	負債	933	957	24
現預金	239	209	△ 30	買掛債務	153	174	20
売掛債権	338	320	△ 18	有利子負債	495	525	30
棚卸資産	467	537	69	引当金	38	31	△ 7
その他	24	36	12	退職給付に係る負債	128	128	0
固定資産	616	621	5	その他	116	97	△ 19
有形固定資産	431	462	31	純資産	753	766	13
無形固定資産	3	4	0	株主資本	767	786	18
投資その他資産	180	153	△ 27	その他包括利益累計額	△ 14	△ 19	△ 5
資産合計	1,686	1,724	37	負債・純資産合計	1,686	1,724	37

2019年度 キャッシュフロー計算書



■ 減価償却費を上回る設備投資などによりF.C.F.は△36億円(前年度並み)

(単位；億円)	2018年度 実績	2019年度 実績	増減
営業キャッシュフロー	49	33	△ 15
税金等調整前当期純利益	102	40	△ 61
減価償却費及びその他償却費	46	48	2
運転資金等	△ 76	△ 46	30
法人税等支払額	△ 23	△ 9	13
投資キャッシュフロー	△ 85	△ 69	16
固定資産の取得・売却	△ 57	△ 66	△ 8
投資有価証券の取得	△ 28	△ 1	27
投融資資金等	0	△ 1	△ 2
財務キャッシュフロー	△ 24	5	30
借入金・社債増減等	△ 24	10	35
自己株式取得	△ 0	△ 0	△ 0
配当金支払額	0	△ 4	△ 4
現金及び現金同等物に係る換算額	△ 1	△ 0	1
現金及び現金同等物の増減額	△ 63	△ 30	32
現金及び現金同等物の期末残高	239	209	△ 30

2020年度 業績予想

為替レート	2019年度 実績	2020年度 予想
米ドル (円/U\$)	108.9	108.0
ユーロ (円/Eur)	121.2	118.0

- 有機化学事業は前年度並みの業績を維持するが、無機化学事業を取り巻く事業環境が依然厳しく、全体で減益の計画

- 新型コロナウイルス感染症流行による業績予想への影響
 - ・ 現時点で想定し得る影響を一定程度織り込む
 - ・ 中長期的な影響については継続的に注視
 - ・ 今後業績への影響が見込まれる場合には速やかに開示

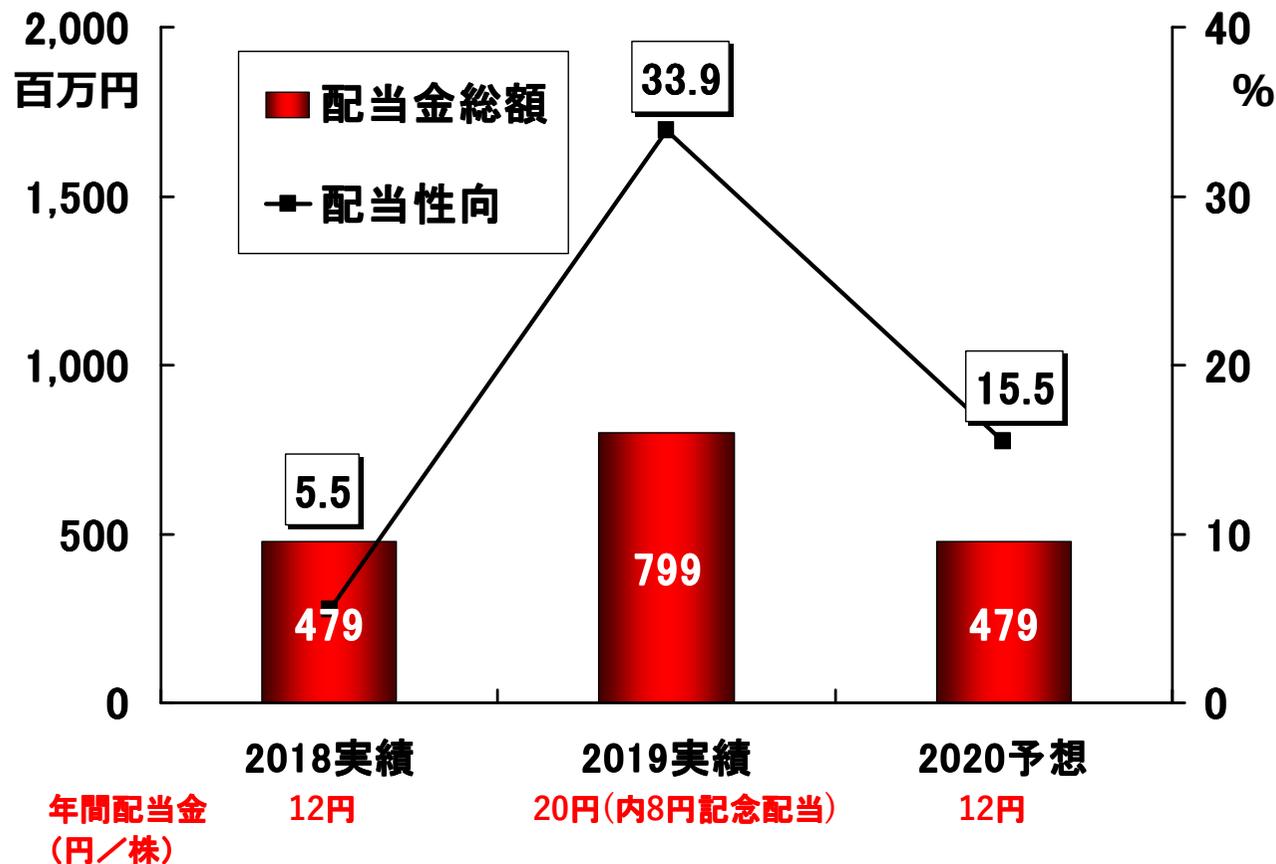
(単位；億円)	2019年度 実績	2020年度 予想	増減
売上高	1,010	1,030	19
営業利益	61	49	△ 12
経常利益	53	47	△ 6
純利益	23	31	7

2020年度 業績予想 (事業別売上高・営業利益)

- 無機化学事業は増収減益の計画
- 有機化学事業は前年度並み業績の計画

(単位；億円)	2019年度 実績		2020年度 予想		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
無機化学事業	515	24	536	15	21	△ 9
有機化学事業	461	33	461	33	△ 0	△ 0
その他	33	3	33	1	△ 1	△ 3
合計	1,010	61	1,030	49	19	△ 12

- 企業価値の向上と株主の皆様への利益還元を経営の最重要政策のひとつと位置付ける。
- 配当は、業績動向、財務状況、将来の事業展開に必要な内部留保の充実等を総合的に勘案しながら業績に応じた安定的な配当の継続を基本とする。

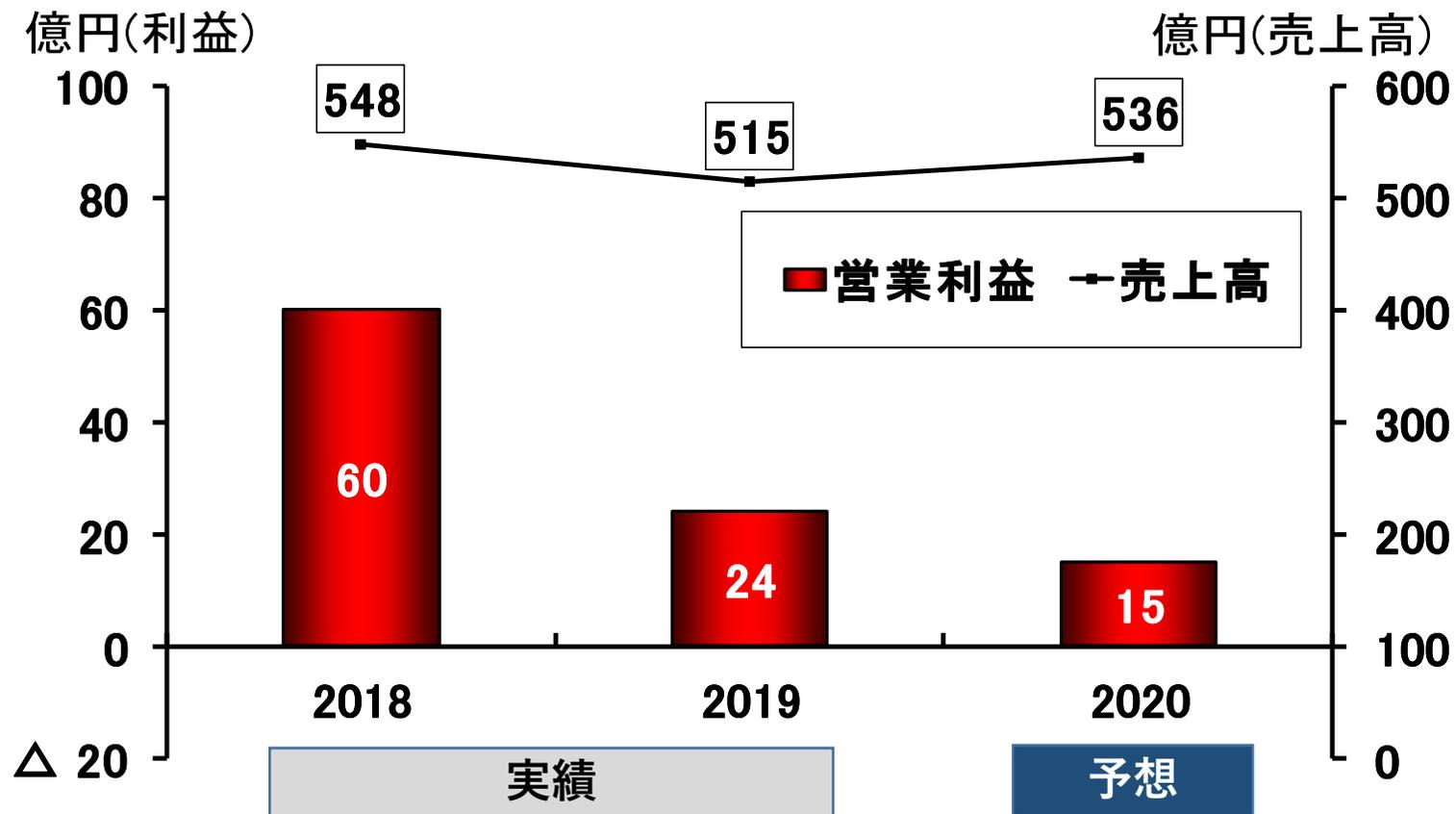


	2018年度 実績	2019年度 実績	2020年度 予想
1株当り当期純利益 (円)	217.2	59.0	77.6
自己資本利益率(ROE)	12.2%	3.1%	4.0%
総資本経常利益率(ROA)	6.8%	3.1%	2.6%
売上高経常利益率	10.5%	5.3%	4.6%
自己資本比率	44.7%	44.5%	43.2%
借入金依存度	29.4%	30.5%	34.1%
連単倍率	1.1	0.9	1.3

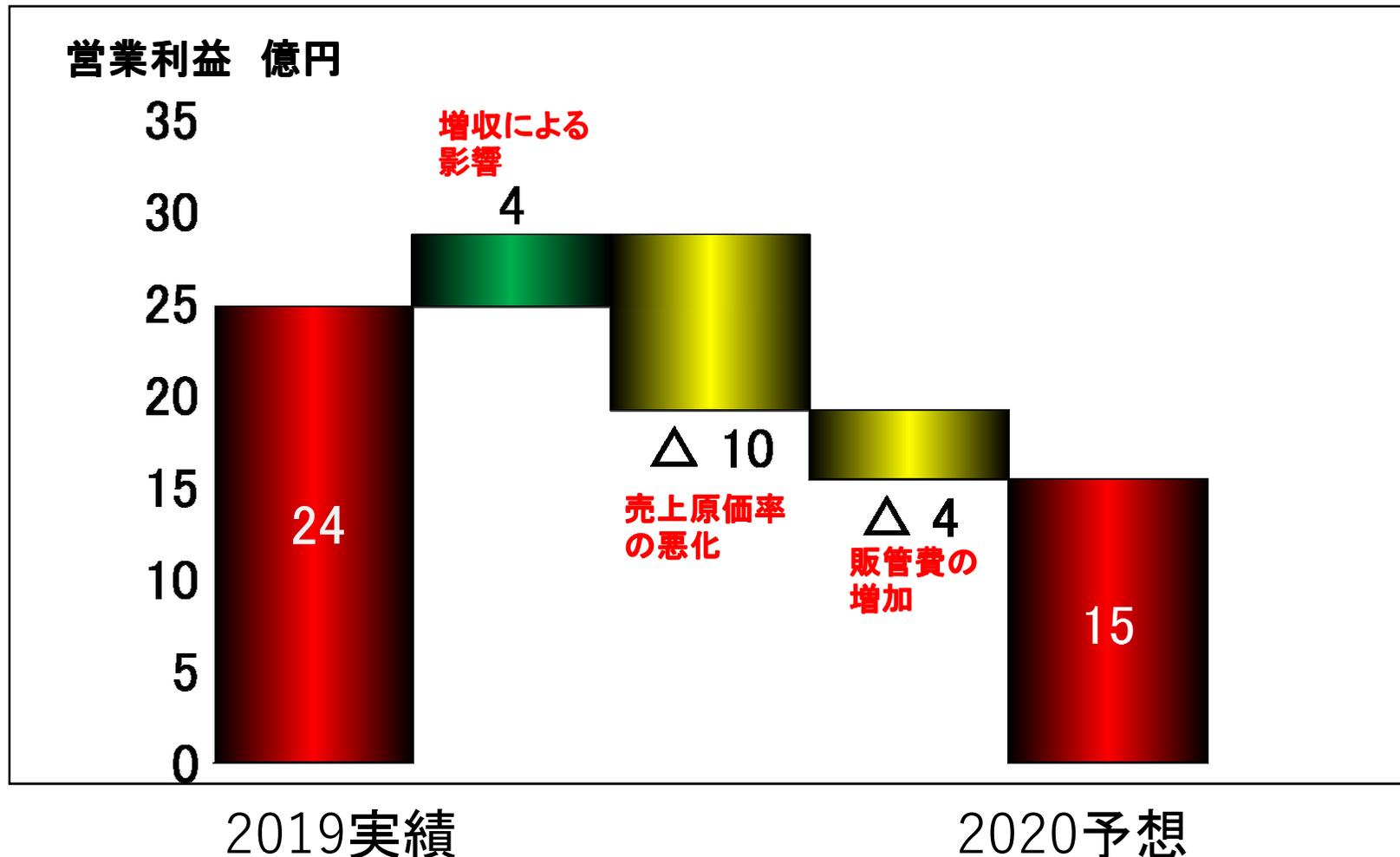
事業別 業績概要

<事業環境の見通し>

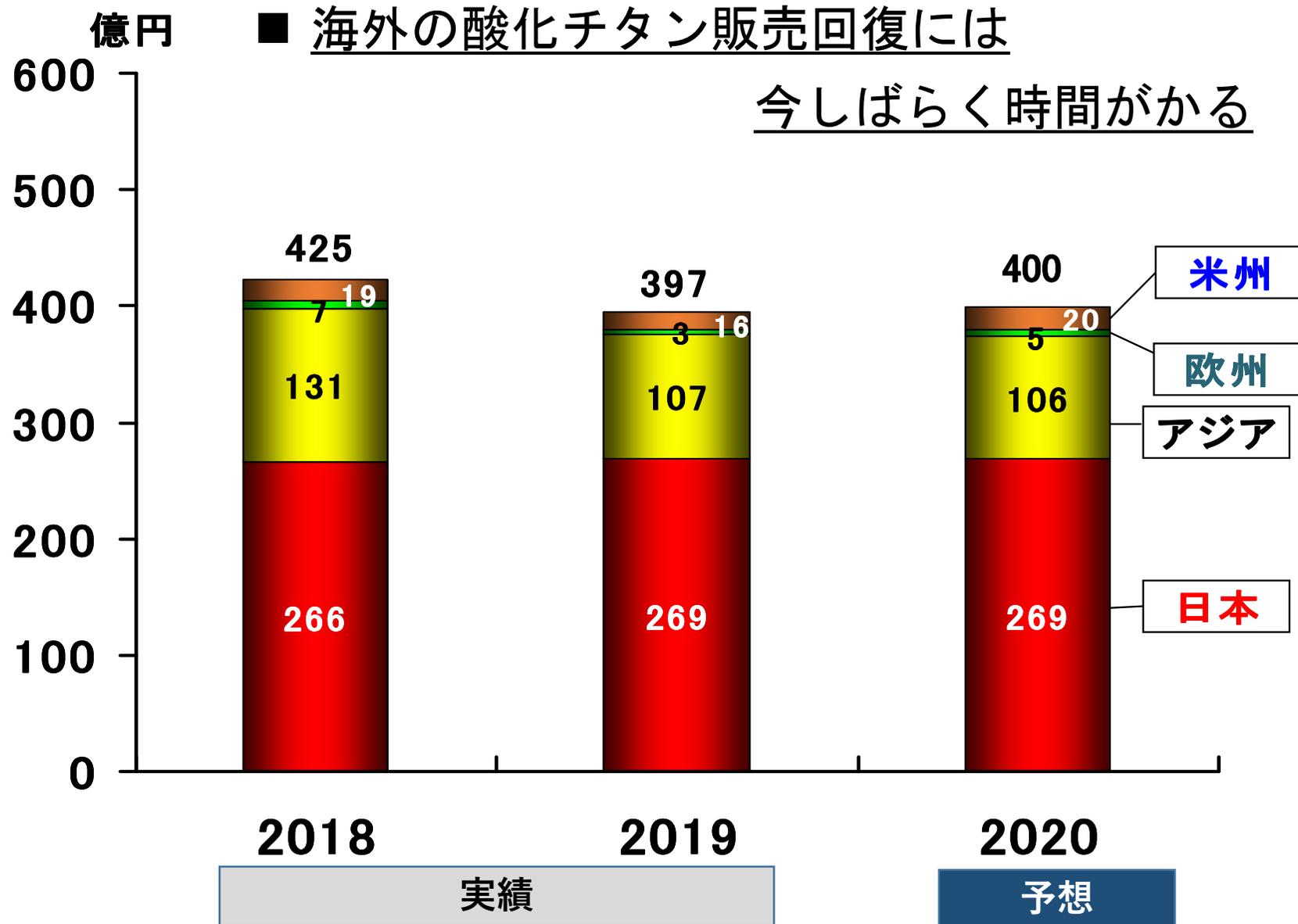
- 酸化チタンの海外需要の回復には今しばらく時間がかかる一方、電子部品向け需要は回復

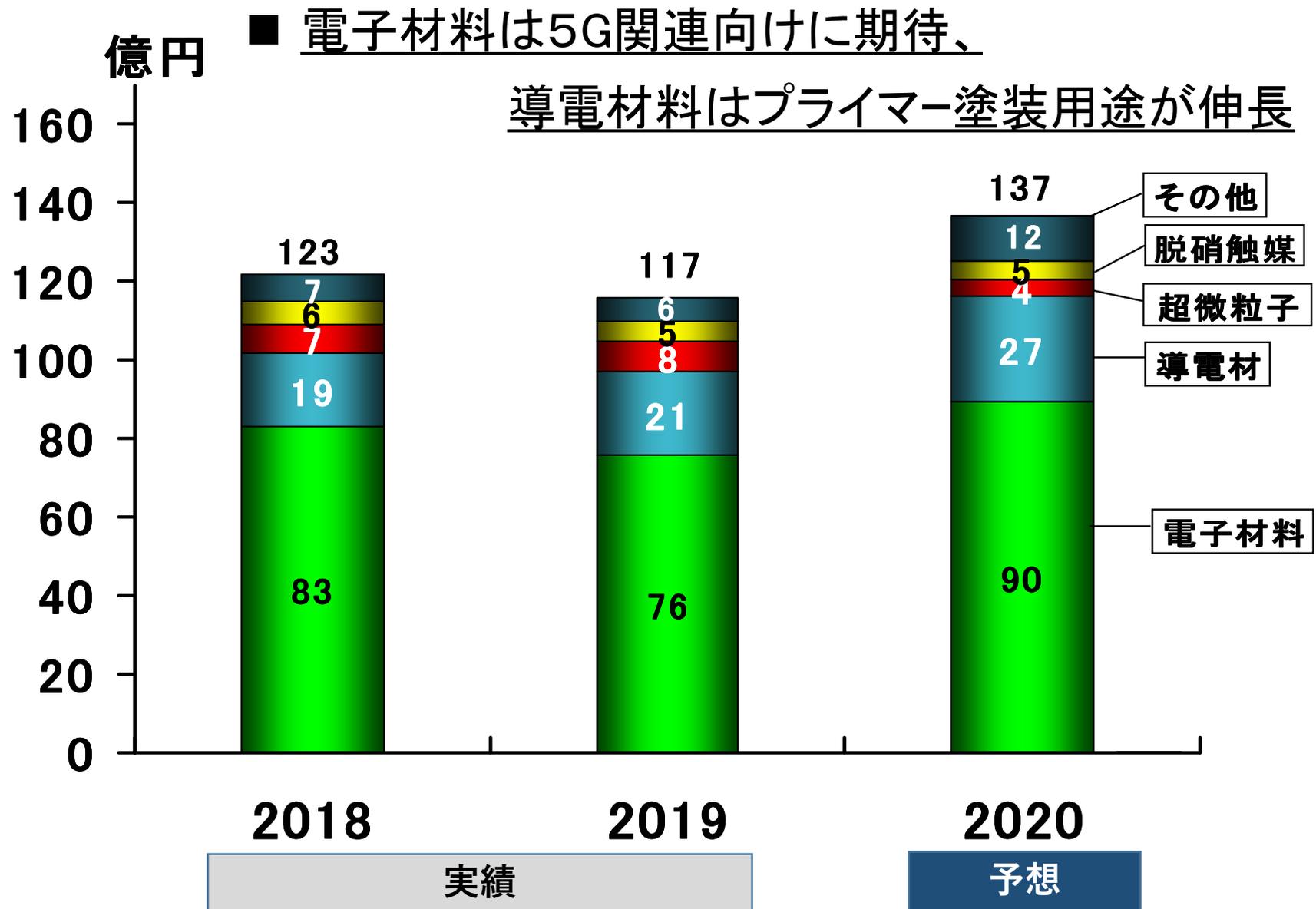


(営業利益) チタン鉱石価格は依然高値で推移し、
利益を押し下げる見通し



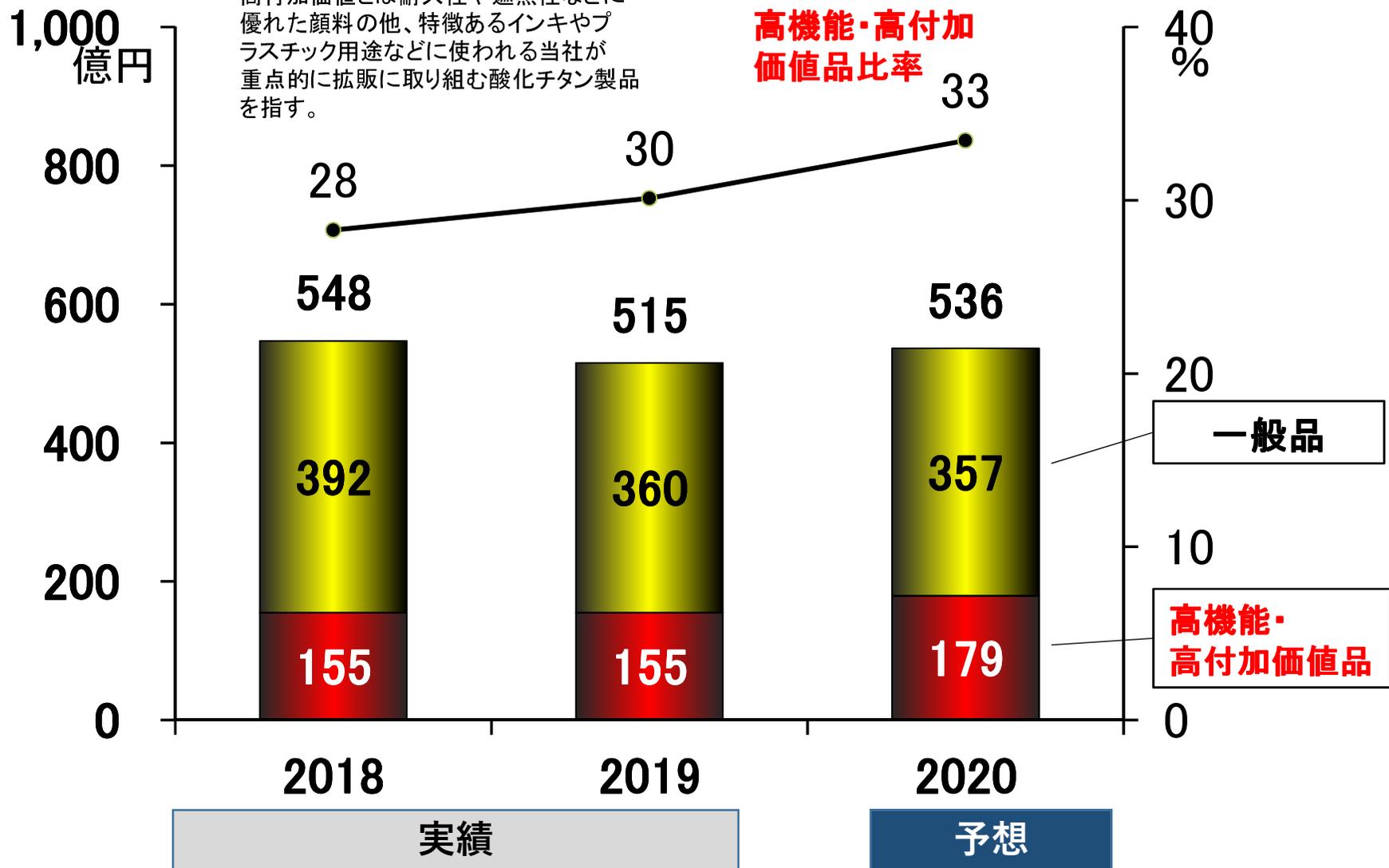
酸化チタン 地域別販売計画





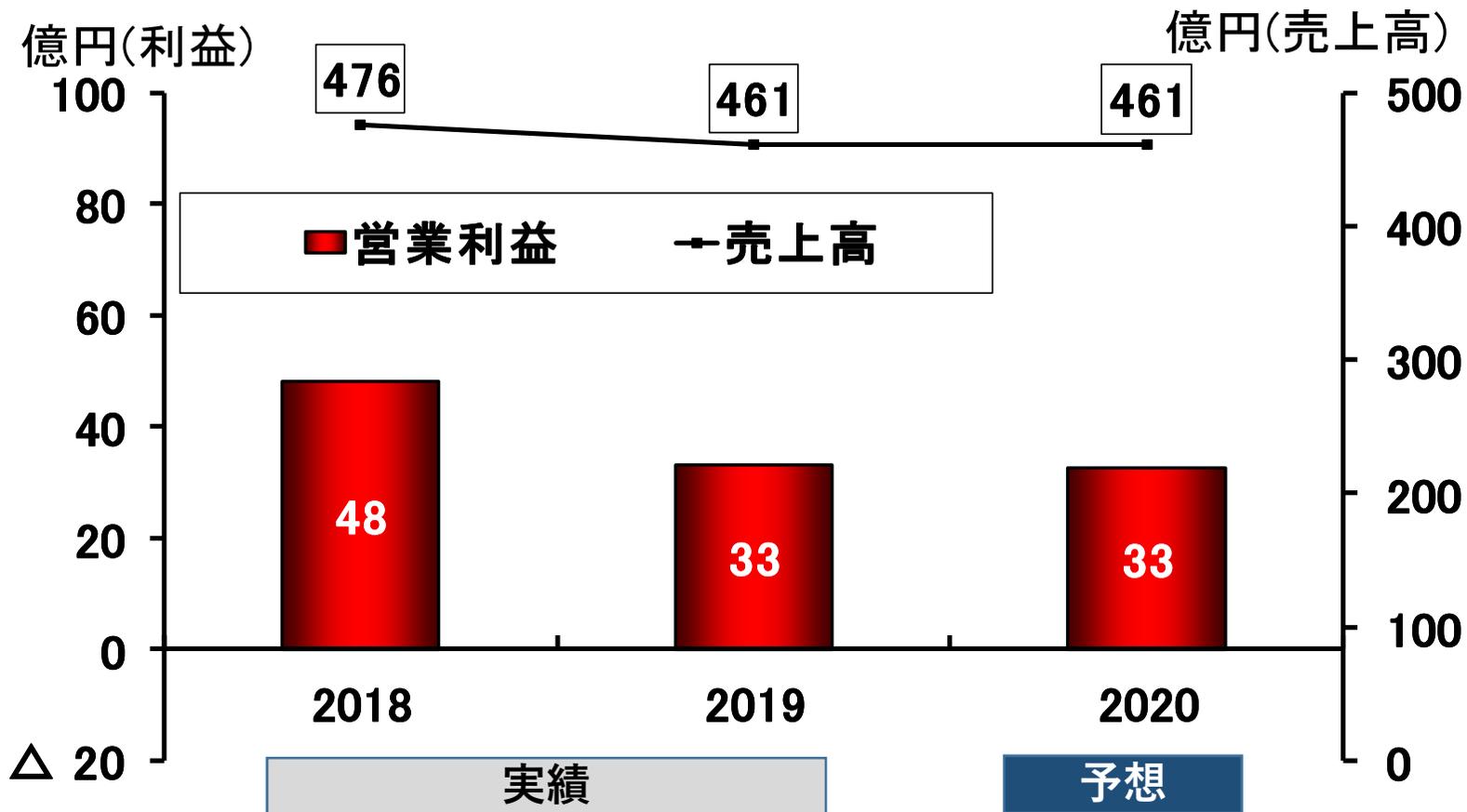
■ 高機能・高付加価値品を重点分野として販売を伸ばす

(注)高機能とは機能材料製品、
高付加価値とは耐久性や遮熱性などに
優れた顔料の他、特徴あるインキやプ
ラスチック用途などに使われる当社が
重点的に拡販に取り組む酸化チタン製品
を指す。

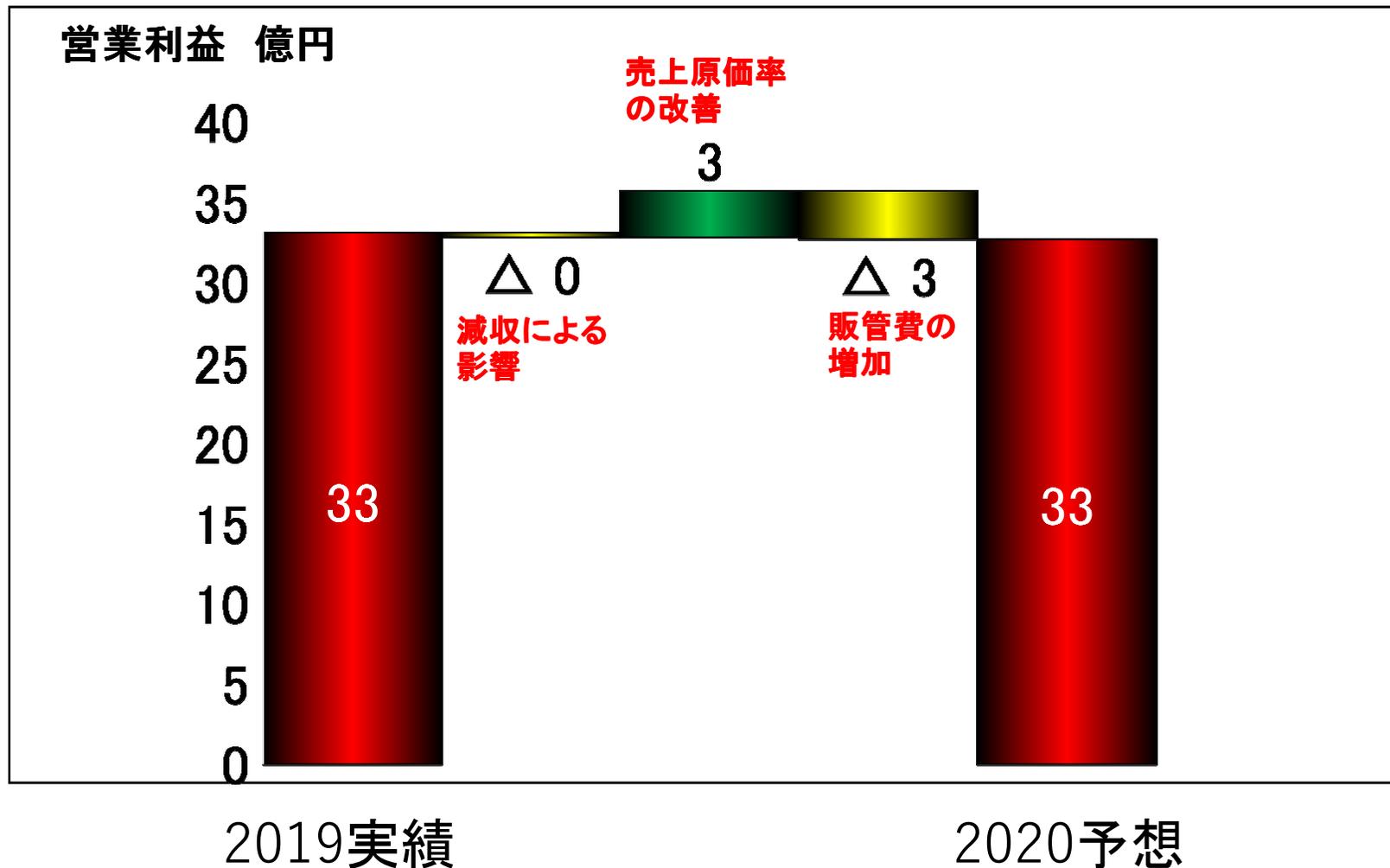


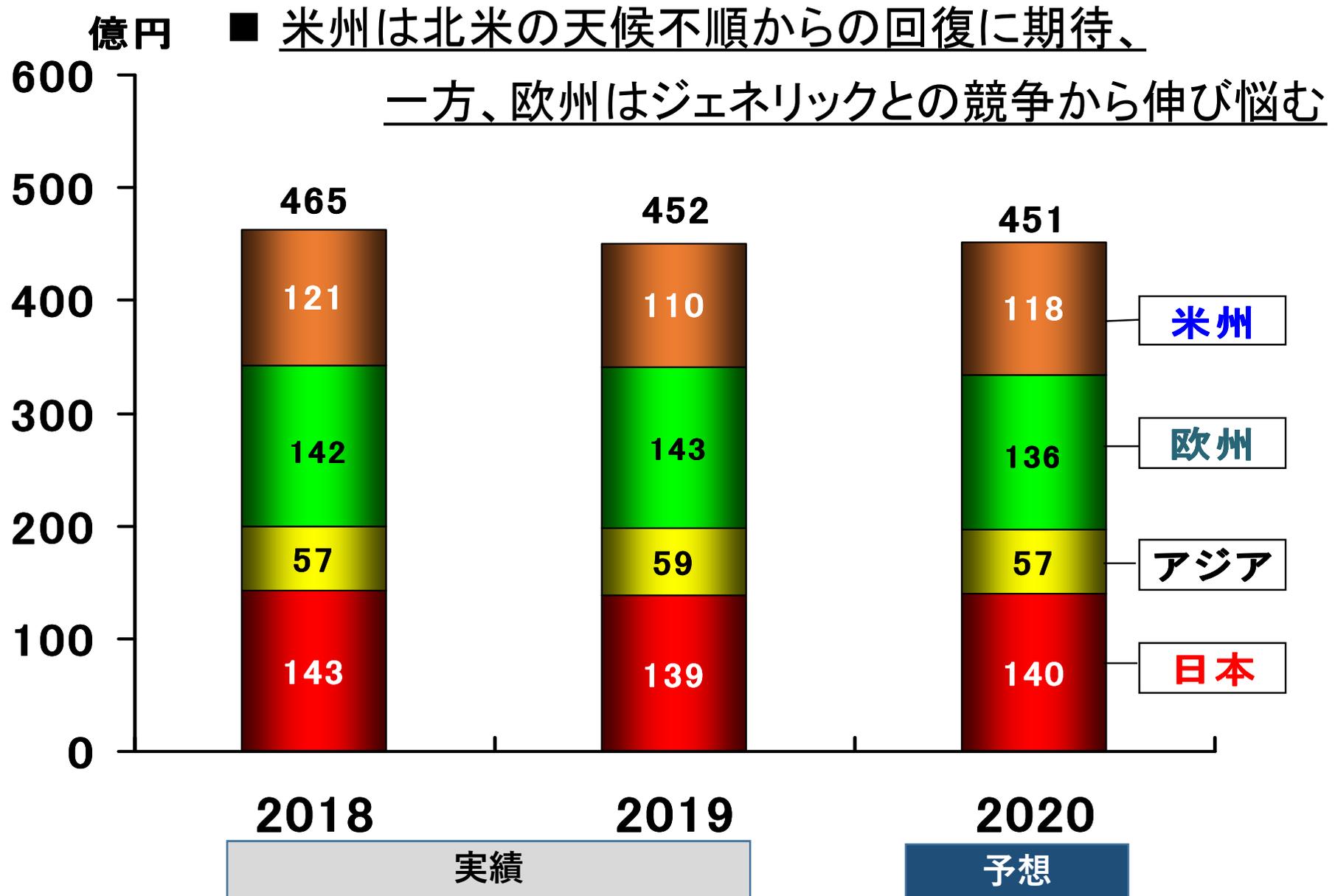
<事業環境の見通し>

- 世界の農薬出荷額は天候など不確定な要素があるものの、農業大国ブラジルの好調な穀物生産を背景に回復基調で推移

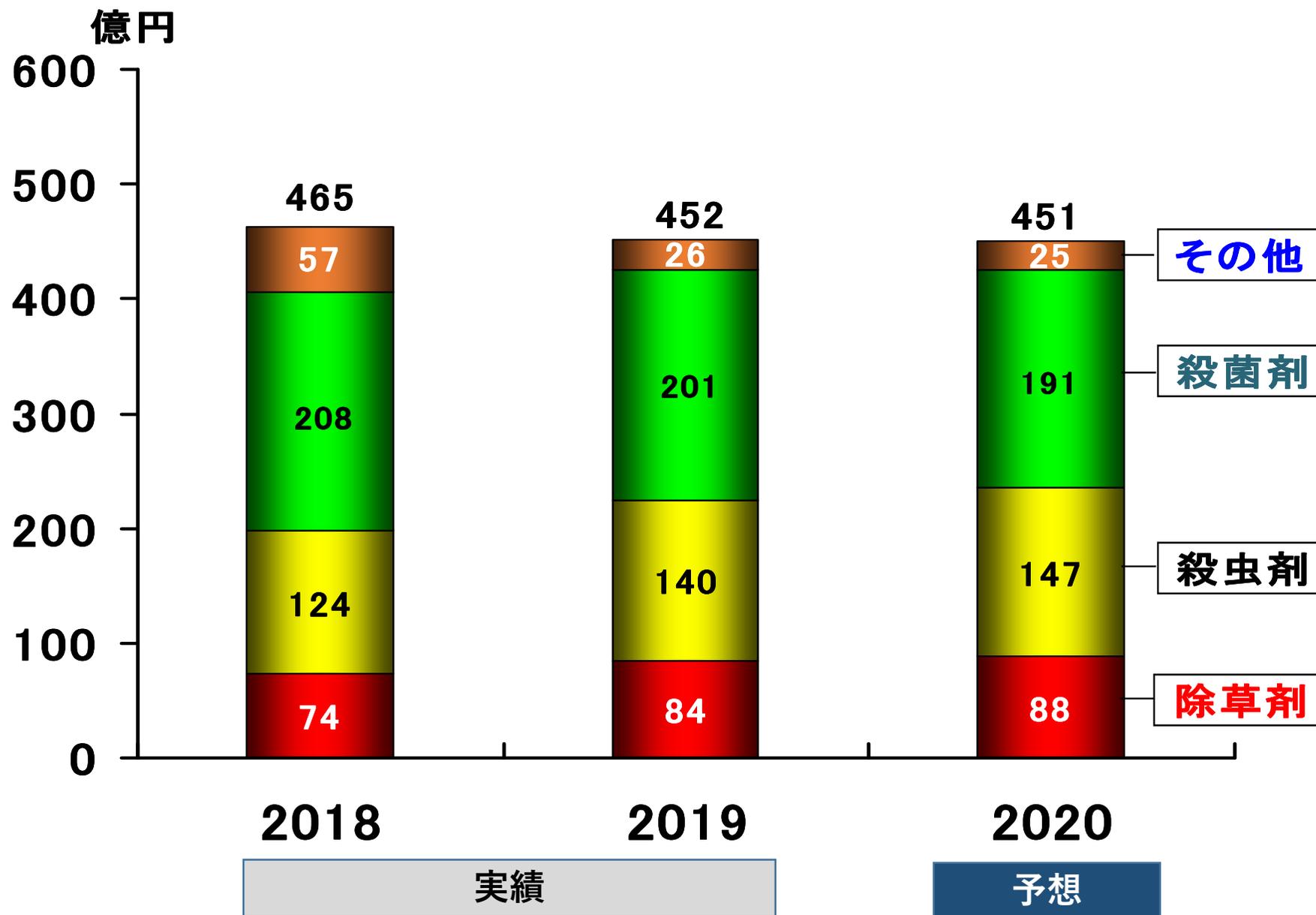


(営業利益) 前年度並みの営業利益を確保できる見通し





農薬 用途別販売計画

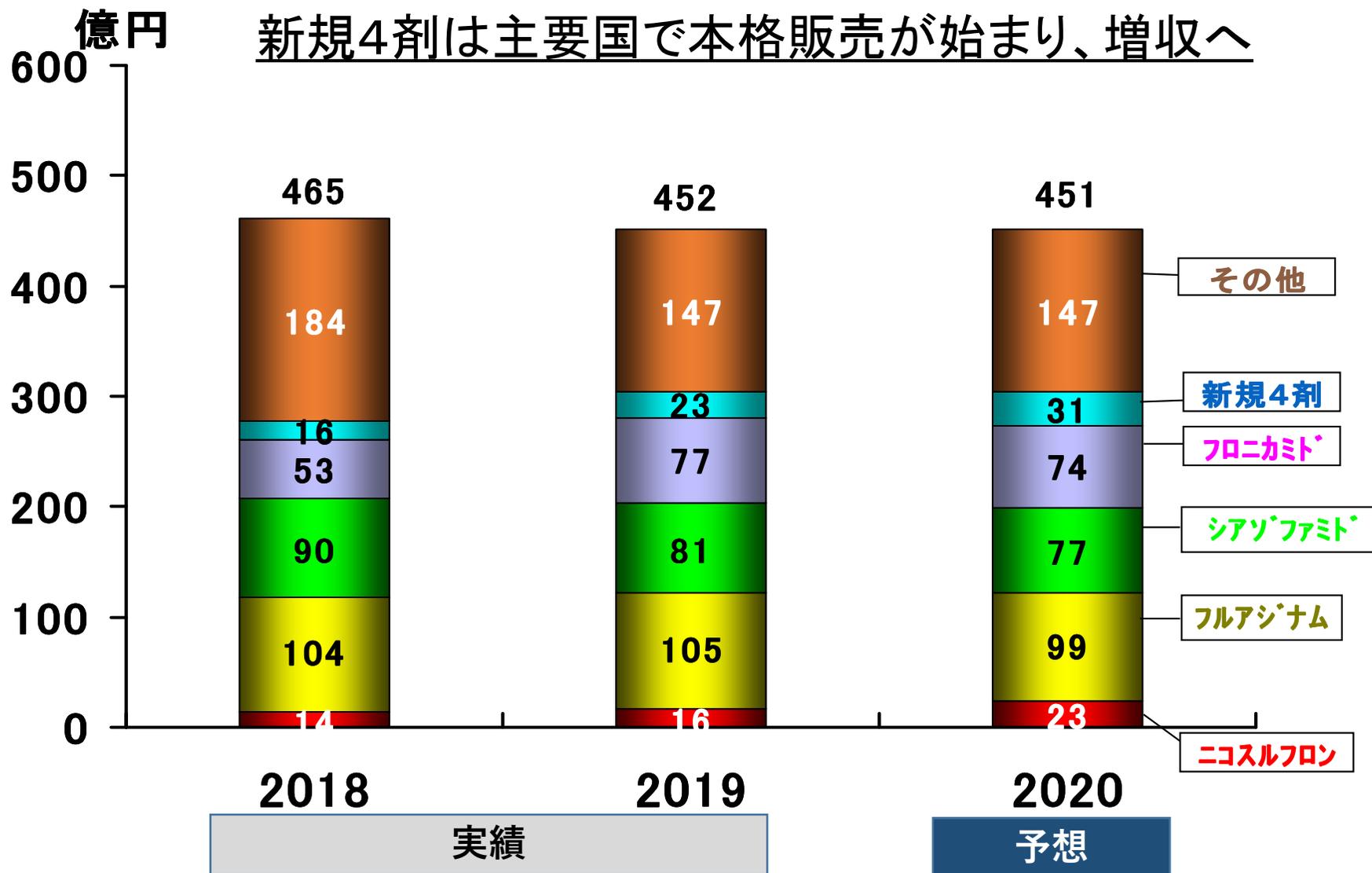


農薬 剤別販売計画



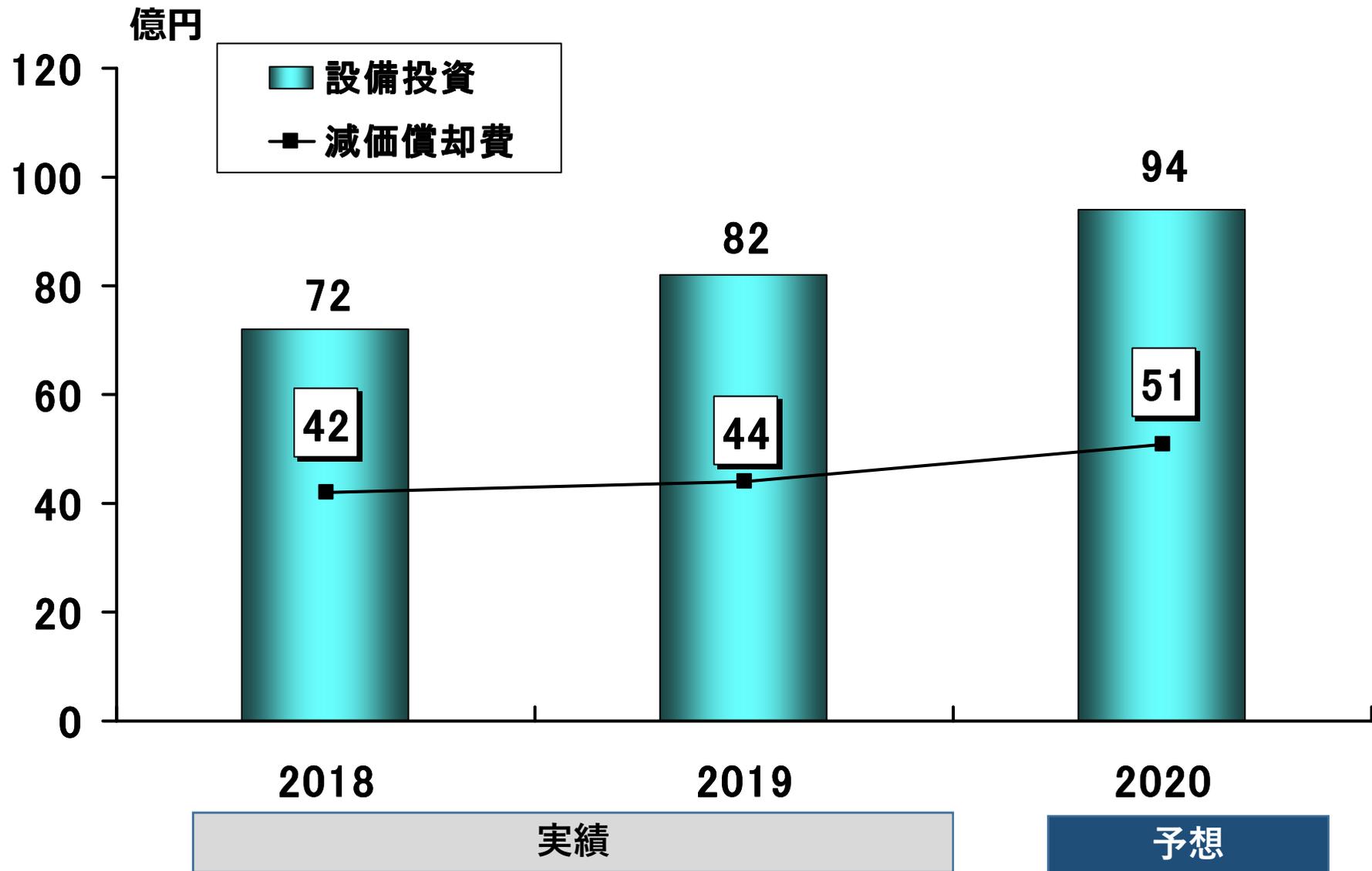
■ フロニカミドは引き続き好調、

新規4剤は主要国で本格販売が始まり、増収へ

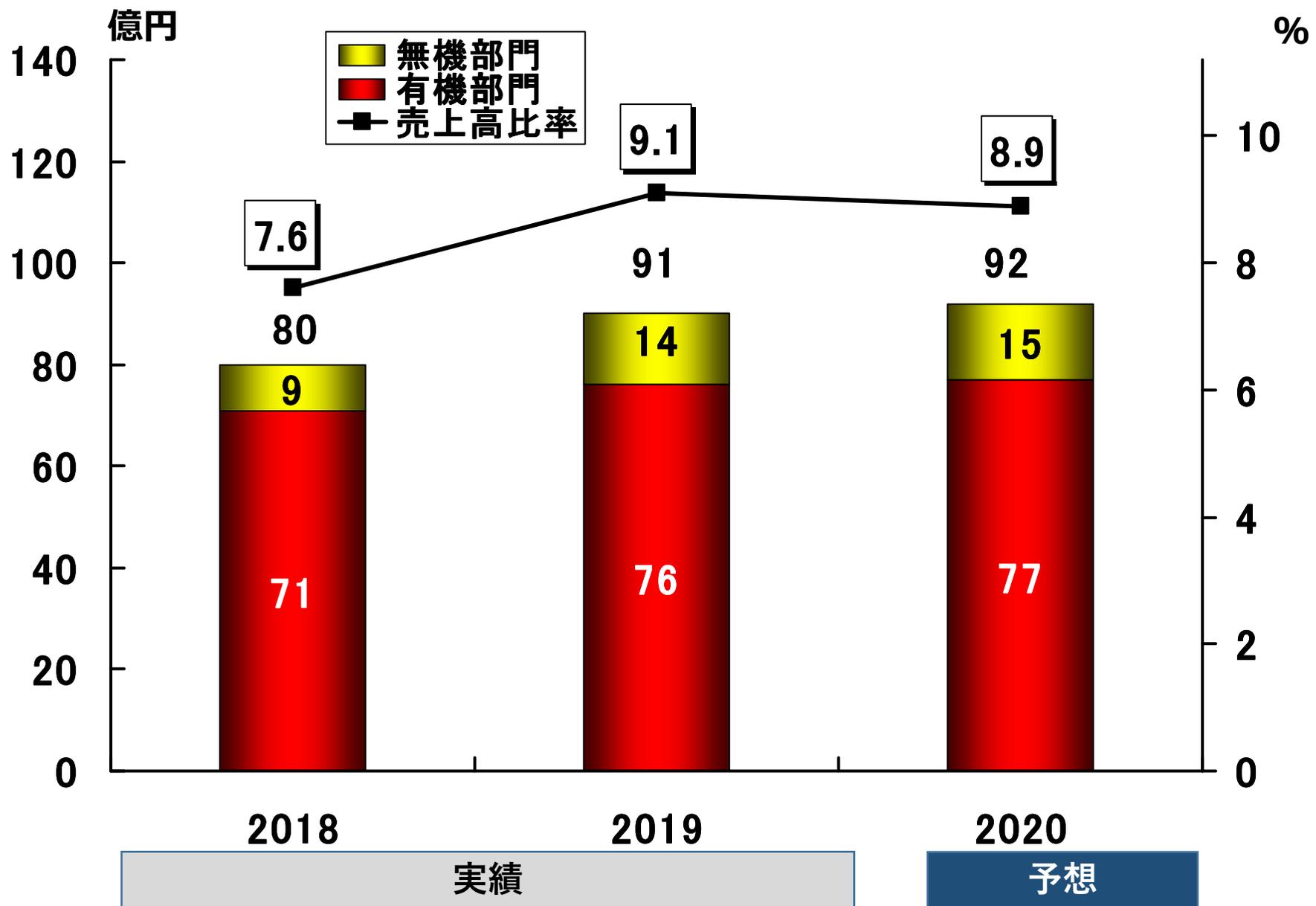


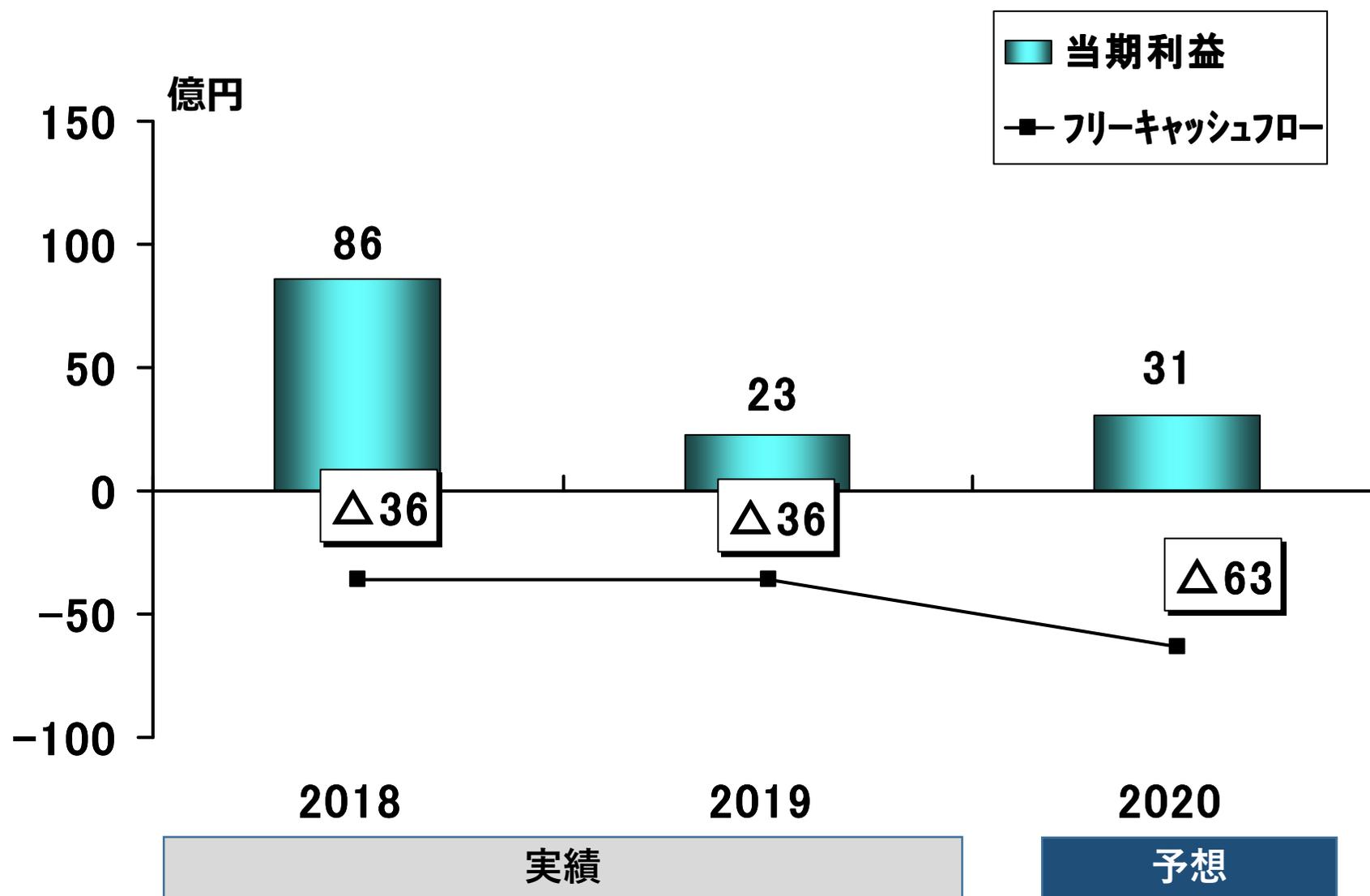
付属資料

設備投資・減価償却費

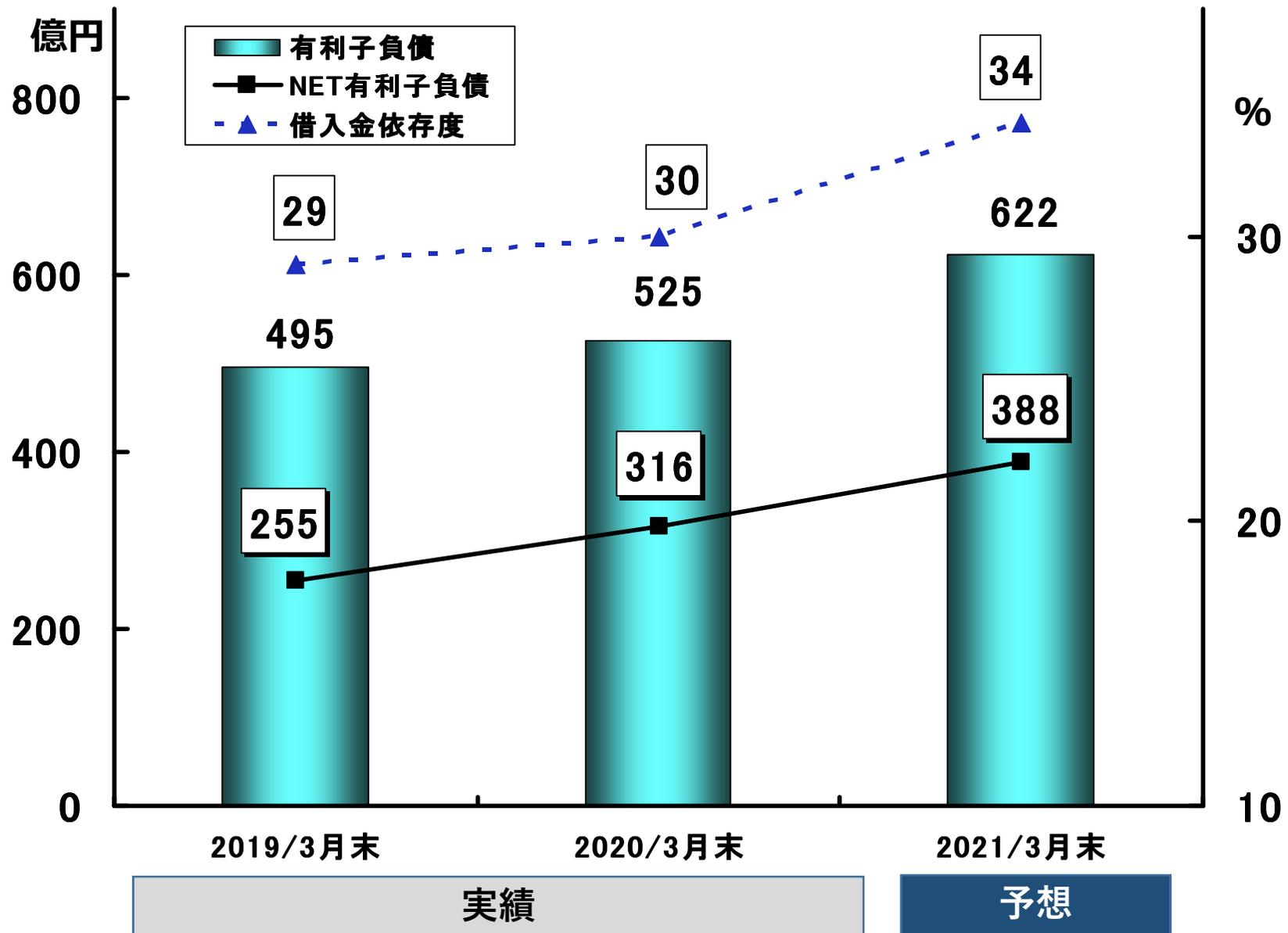


研究開発費





有利子負債残高



主要関係会社の業績①



名 称 (主な事業の内容)	議決権の 所有割合(%)	売上高 (億円)		
		2018	2019	2020予想
〈アジア〉 台湾石原産業 (無機製品の販売)	100	31	21	23
〈欧州〉 ISK BIOSCIENCES EUROPE N.V. (農薬の製剤及び販売)	100	149	152	141
〈米州〉 ISK AMERICAS INCORPORATED (米国所在子会社の統括管理)	100	-	-	-
ISK BIOSCIENCES CORP. (米州に於ける農薬登録及び市場開発)	100	70	52	53
ISK BIOCIDES, INC. (木材防腐剤の製造及び販売)	100	17	16	16
ISHIHARA CORPORATION U.S.A. (無機製品の販売)	100	20	19	22

主要関係会社の業績②



名 称 (主な事業の内容)	議決権の 所有割合(%)	売上高 (億円)		
		2018	2019	2020予想
〈国内〉 石原バイオサイエンス(株) (農薬の販売)	100	143	139	140
石原テクノ(株) (商社業 (無機・有機及びその他))	100	126	121	130
石原エンジニアリングパートナーズ(株) (建設業)	100	77	73	70
富士チタン工業(株) (酸化チタン、電子材料等の製造及び販売)	100	106	92	109



目指すべき企業グループ像

強くて、信頼されるケミカル・カンパニーとしての ブランド力のある会社

第7次中期経営計画の基本方針

(2018～2020年度)

すべてのステークホルダーにとって
魅力あるケミカル・カンパニーの実現

株主 / 顧客・取引先 / 地域社会 / 従業員

将来に関する記述についての注意事項

このプレゼンテーション資料に含まれる将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づき予想または予測し記載しているものであり、様々なリスクや不確定な要因を含んでおります。従って、実際の業績等は、ここに記載する将来に関する記述とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。